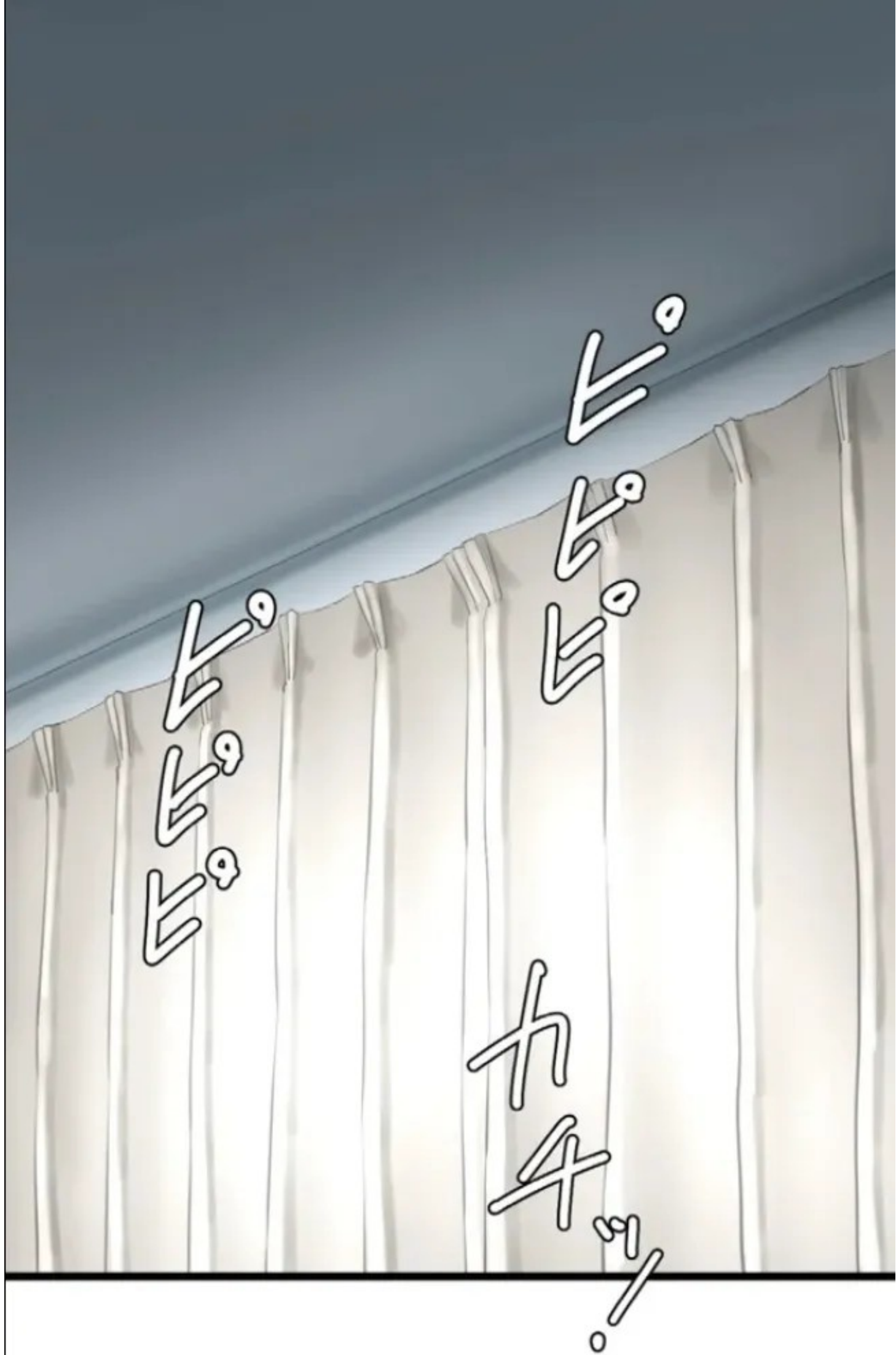
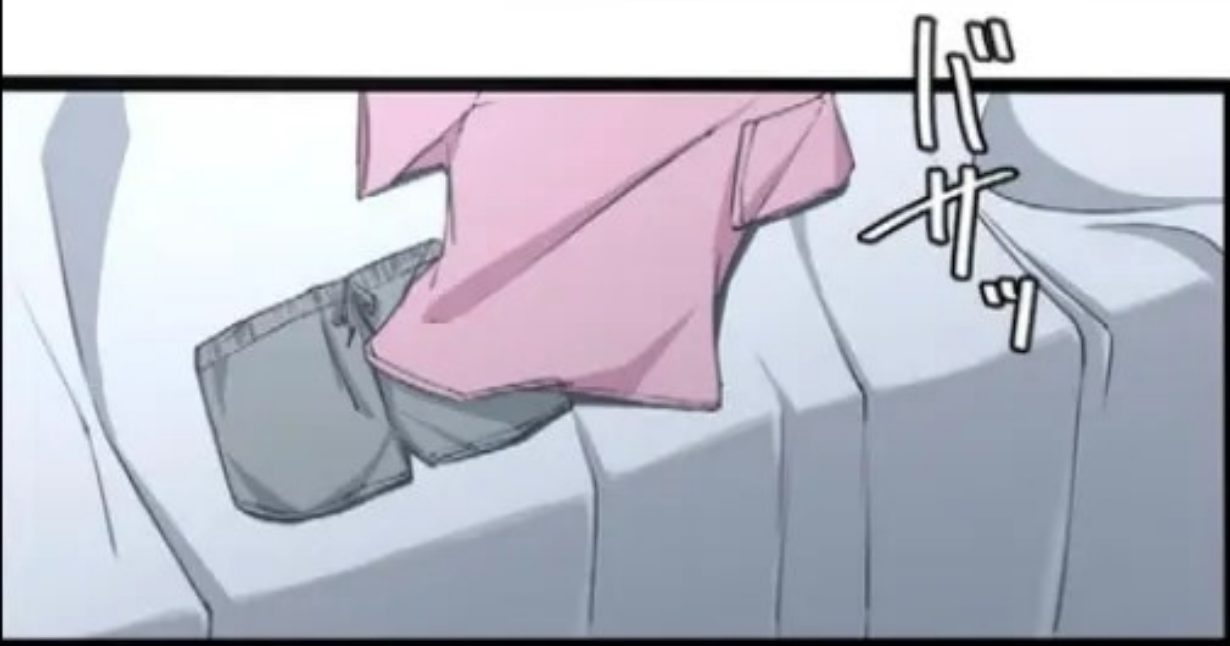




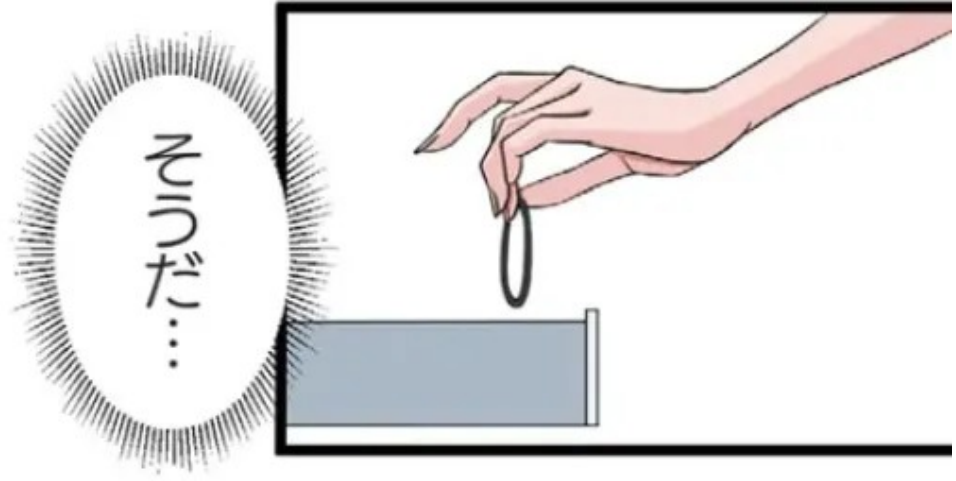












サニ 掛けてみて

第6話

書記隊



いいよなー

はあー

はあー



え何が？

何って
はやかわ
早川だよ



ポニテエロすぎでしょ
彼氏いんのかなー

いるだろ
読モもやってんだし

もうんり...

はー...
はー...

カメラマン
なろうかなー

...

ポニテってやっぱり
人気なんだな...

昨日の夜
早川さんに電話を
掛けた

もちろん催眠を
掛けるためだ

そこで彼女に今日の髪型を
指定してみた

そう…
リラックスして…

はい…

頭がぼーっとして…
何も考えられなくなる…

ん…

俺の言ったことが
早川さんの頭の中で
いっぱいになる…

はい…

明日はポニテにする
わかったね？

はい…

明日は…
ポニテにします…





電話越しの早川さんの
抑揚のない声
まじで良かった…

どんな顔だったか
見たかったけど

それに今日は…

キャン
キャン
キーン
キーン

よつと

やすだ
安田君

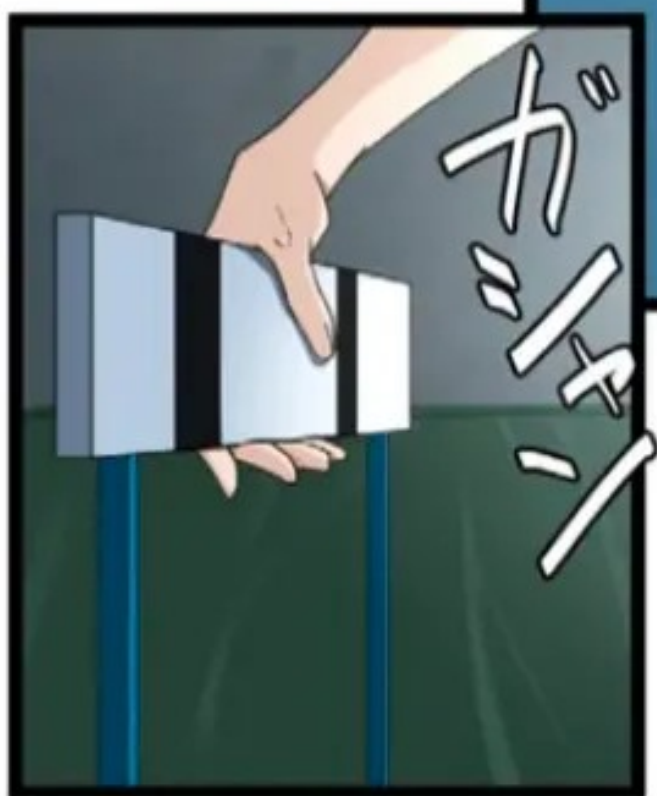


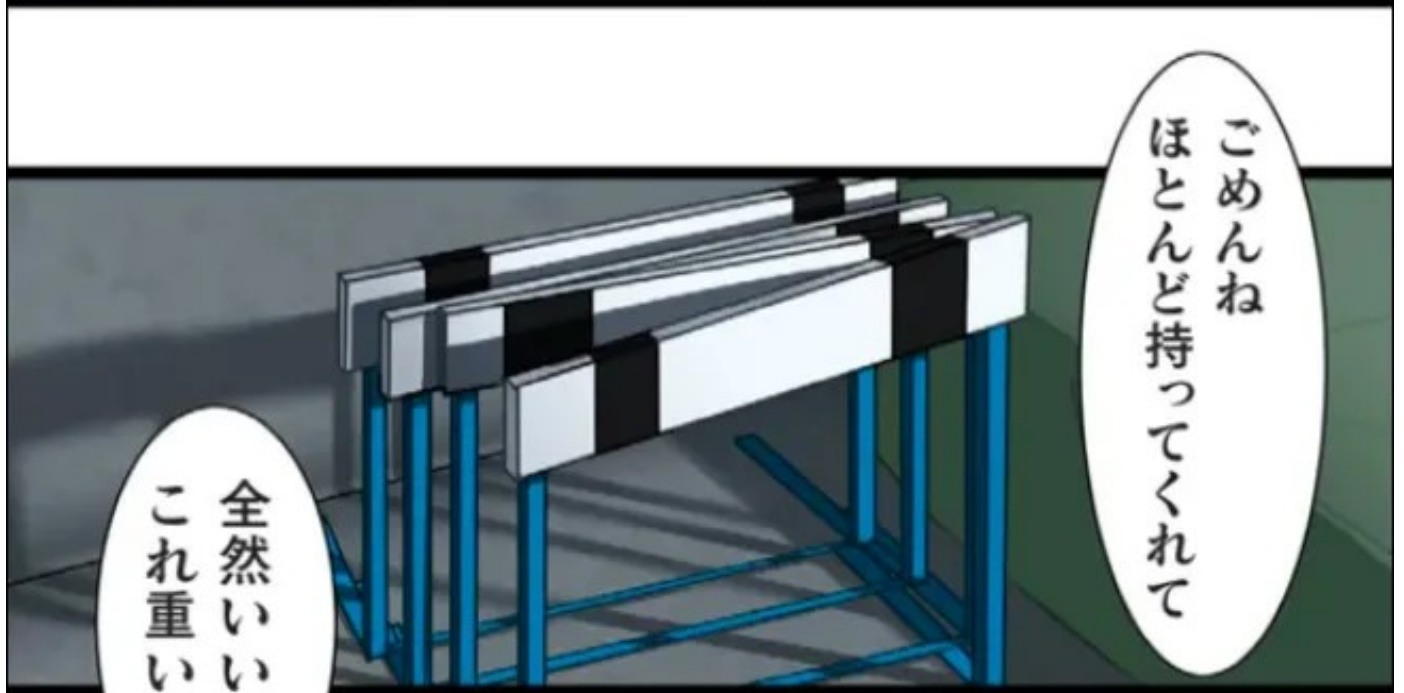
備品返却の当番が
早川さんと一緒：

片付けよ、か

この機会を
逃すわけない













ちよつと
安田君っ…!?

早川さん
お礼してくれるんでしょう?

それは…

催眠
掛かってよ

え…

今日の前が真っ暗だよ
何も見えない…

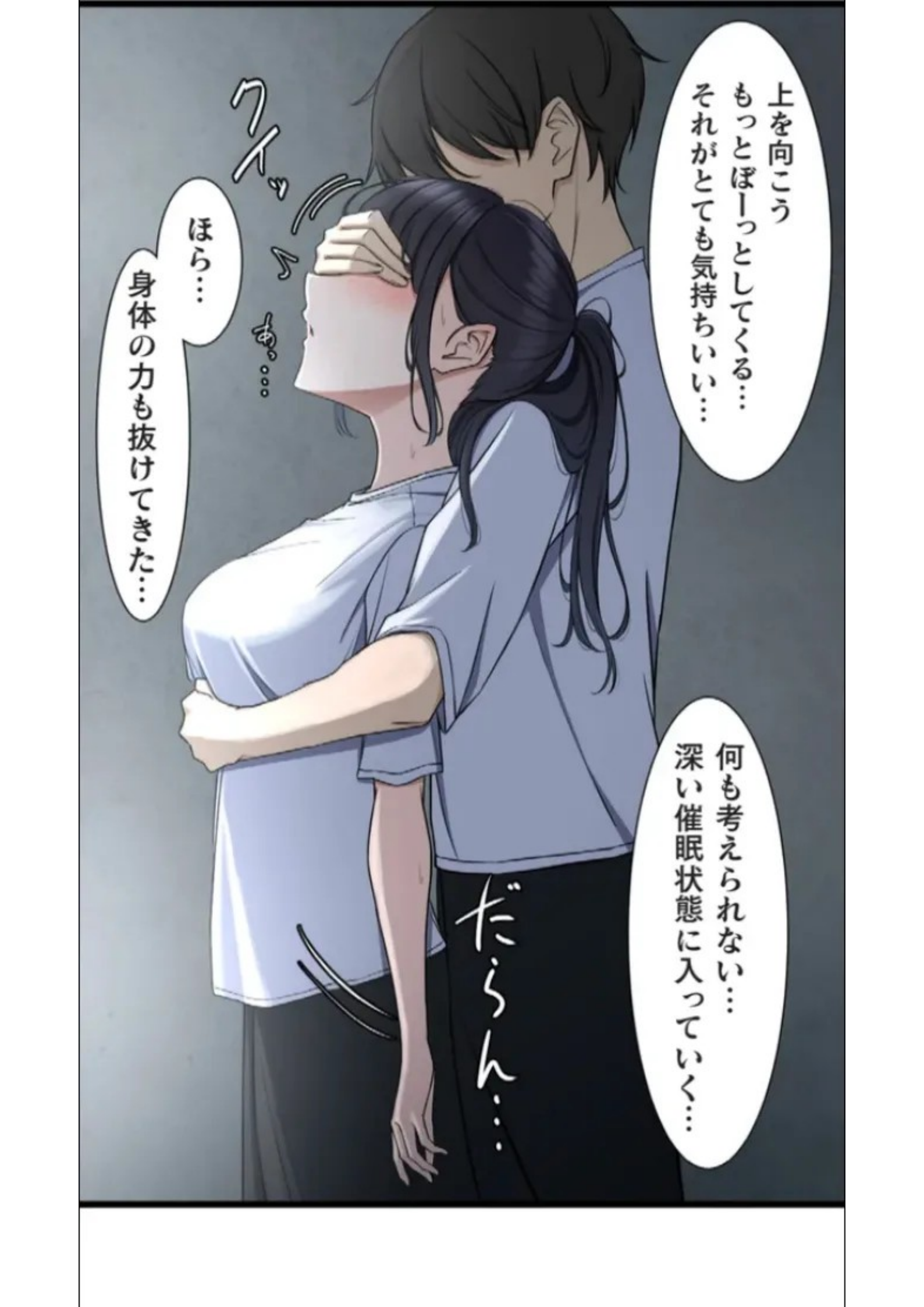




いつもの感覚…
催眠に掛かった時を
思い出して…

ん…

そう…
段々ぼーっと
してくる…



上を向こう
もつとぼーっとしてくる…
それがとても気持ちいい…

何も考えられない…
深い催眠状態に入っていく…

だらん…

フイッ
あ…

ほら…

身体力も抜けてきた…



フ...



よし

入った...



じゃあ早川さん
キスしよう

ん…はい…

ちば…

ん、

4、2、3

4、2、3

はあ、

授業で温かくなった早川さんの
体温が気持ちいい…

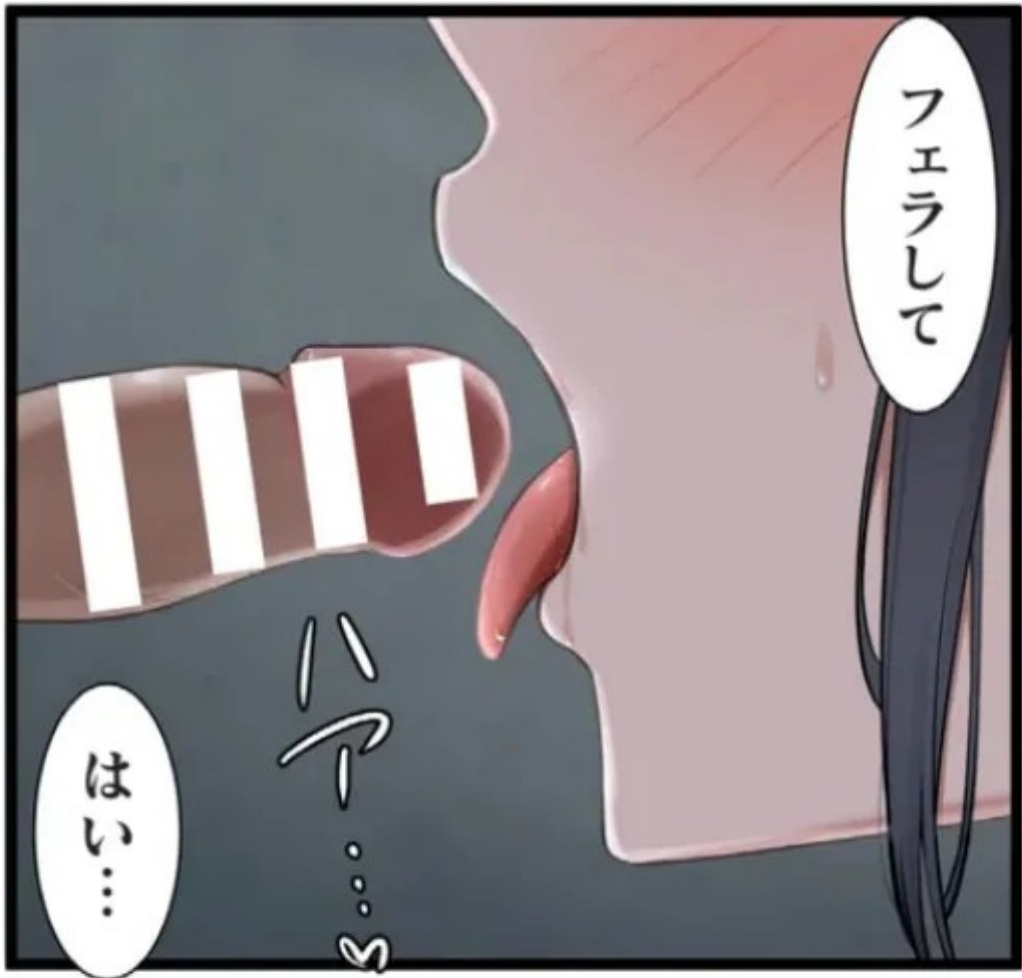
ん、

それに柔らかいくちびると
サラサラのポニーテ...

わんわんわんわん...







何度もフエラしてもらってるけど...

やっぱり慣れてきてくれている気がする





気持ちよすぎや...

サリク...

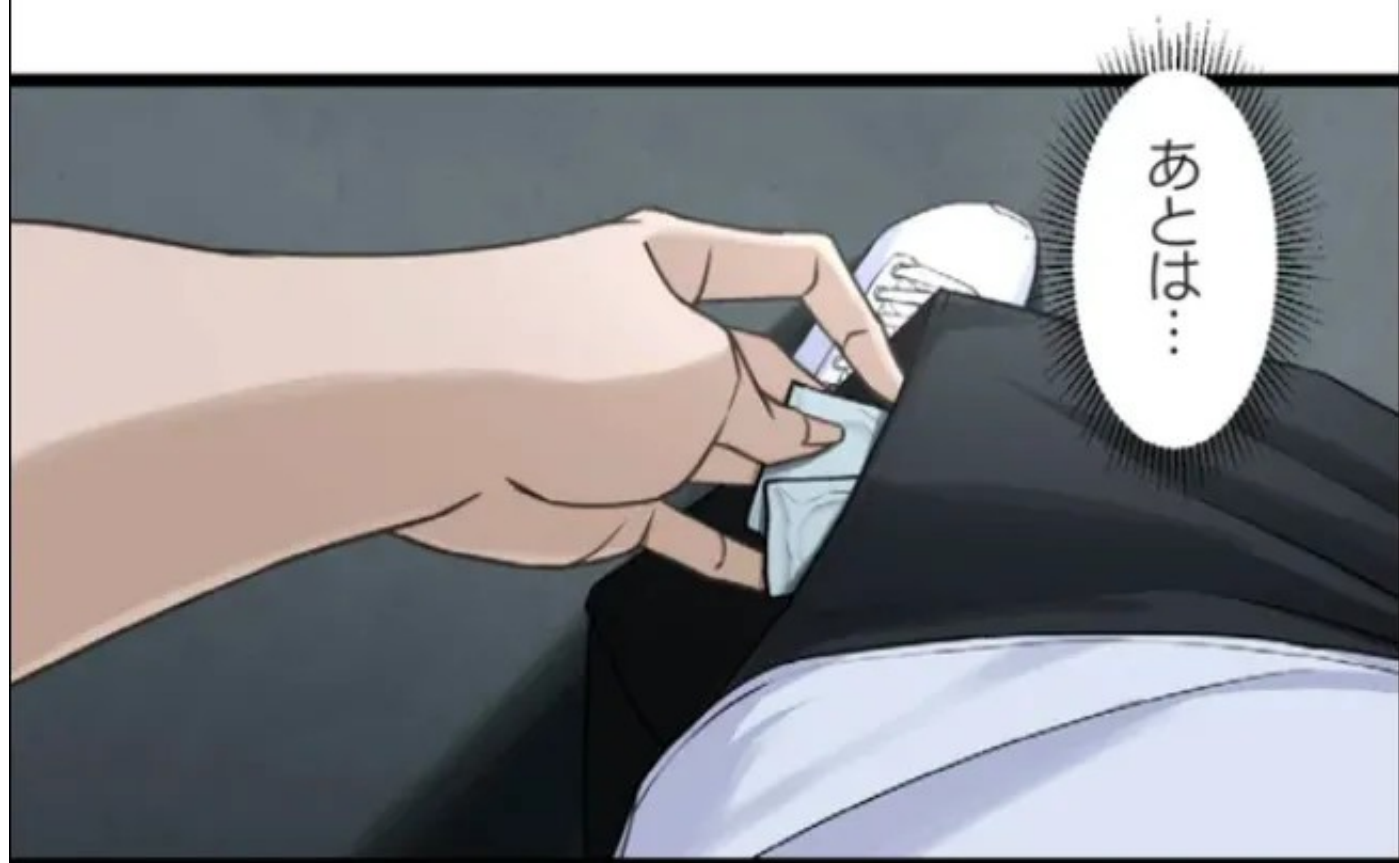
フム

とろ...

ん

ポニテも
マジで回懸っちゃう...





どうぞ…
安田君のおちんぽ…

私の中に入れてください…

トロ…♡

早川さんの中…
もう濡れてる…

ヌル…♡

ぶんぶん奥につ…

ズンズン…♡

ん…♡

フ…♡

ヒョ…♡





後ろからって
こんなにエロいのか…！

催眠とは違う意味で
早川さんを支配してる
みたいだ…！



さあ早川さ…理愛…
今度は君が気持ちよくなるうつ

パ
ー
♡

ズ
ッ
♡

あ♡

フ
ー
♡

ん
っ
♡

あ♡

ん
っ
♡

フ
ー
♡

最高に気持ちよくなって
頭真っ白になろうっ…

ほらっ…イけ…

イけっ…

イけっ…!

パン♡

パン♡

アタ♡

ズタ♡

あ♡

あ♡ あ♡ ん♡

イっ♡

イっ♡

ん♡



もう一回したいけど

ー
イラッ

時間あるか…？



理愛

服脱いで
こっちきて

はい…

ス…

脱ぎます…

人ロ…





さっきしたばっかなのに…
全然飽きない

んんん

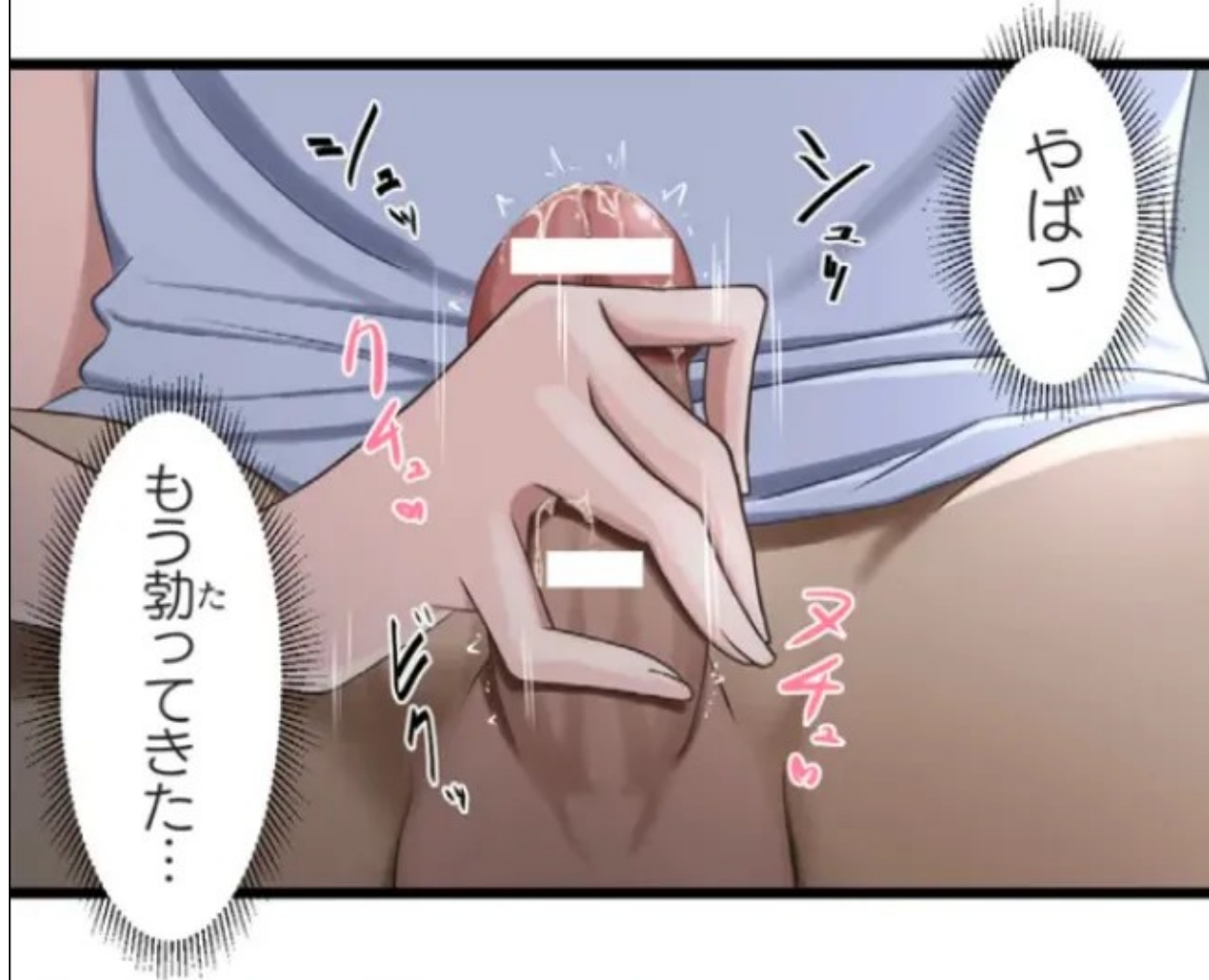
んんん

あはは

んんん

んんん

んんん





うっ...そう



ゆっくり入れていいから

んっ...はい...



あっ...



じゃあ...

自分で動いてみて

はい…



理愛の腰の動きに合わせて
俺のチンコも動かされる…

気持ちよすぎ…



理愛っ…

この気持ちいい感覚が
どんどん大きくなるっ…！









早川さん
早く行こう

昼休み
終わりそう









何が悲しくて
男だけできてんだか

まあまあ……



本当は早川さんと
行きたかったけど……

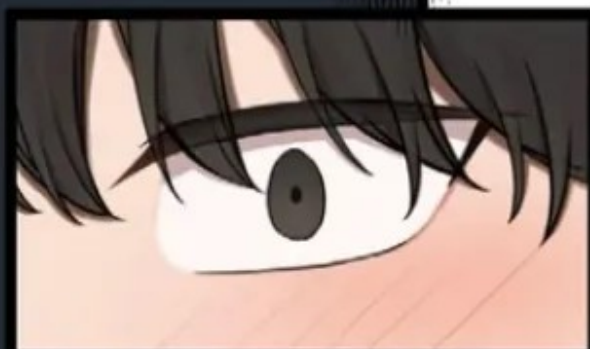
知り合いに絶対
見られるしな……



ふたりとも
夢中だな…



なにか
買いに行くか—





あ
や田くん
だー

早川さん……!

しかも浴衣……

安田君

理愛の浴衣
可愛いでしょ

えそれはっ…



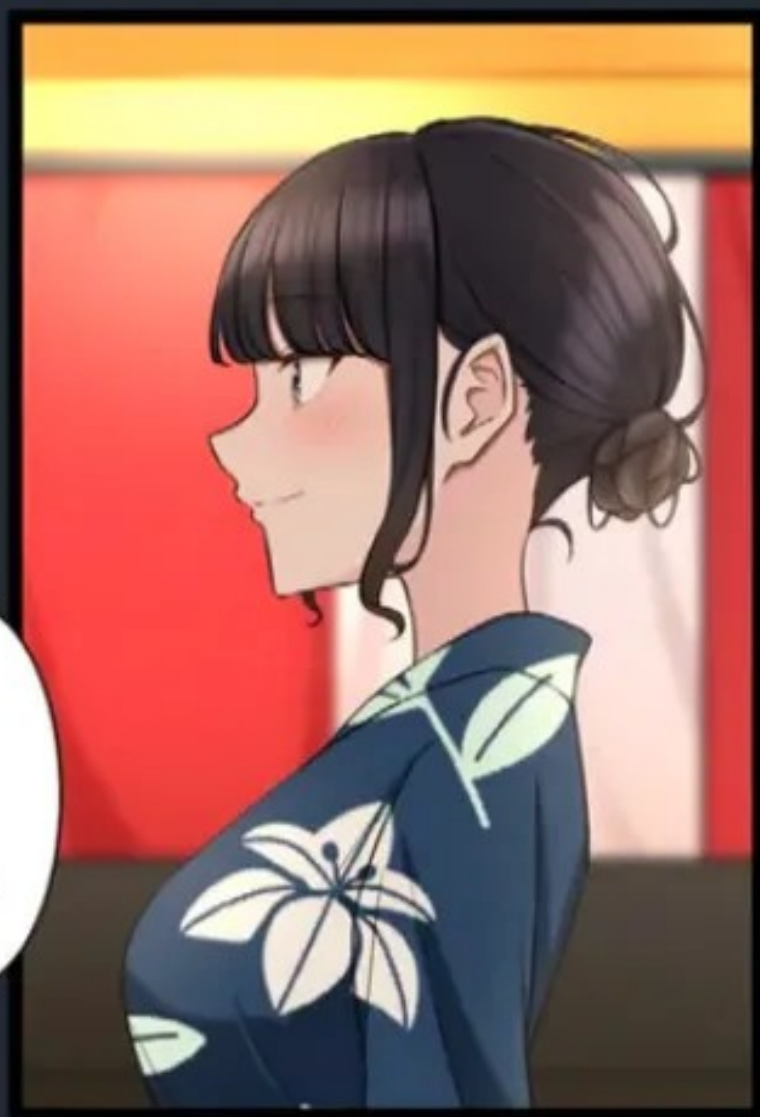








…
うん







…あれ？



これって

まるで俺と早川さんが…



19時から――

花火の打ち上げを――

開始します――

やばっ
楽しすぎて
時間忘れてた…

早川さん
花火始まるって――





どこに行くんだ…？





好きです

付き合ってください





...え?

つづく